

大竹ゼミ

★研究テーマ：（行動経済学・実証分析）

★開講時限：（木）曜日（5）限

★人数：4回生（11）人 3回生（13）人

★論文：（**必須**・自由）

テーマ例「子宮頸がんワクチン接種率向上のためのナッジ」

★開催形式： 対面：オンライン =（10：0）

★授業外での交流：（教授とのランチ会）

★留学する学生の受け入れ：（**可**・不可）



授業について（形式・内容・今年変わったところ等）

★形式：輪読→研究テーマ決め→研究活動→論文作成

★内容：・4~5月：Rによる実証分析手法の学習（輪読）

・6~12月：研究テーマを決めて、グループで研究活動

・12~1月：学会・インゼミ参加、論文の執筆

先生ってどんな人？

- ・優しく助言してくれる
- ・親身にサポートしてくれる
- ・フレンドリーで話しやすい
- ・各種メディアに多数出演

先生から一言！

このゼミでは、行動経済学をとデータ分析を使って、学生の気になる問題を解決します。先輩たちが丁寧に指導してくれるのがゼミの伝統で、急速に学生たちは成長します。ゼミの活動を通じて、私たちと一緒に経済学が役に立つことを実感しませんか？



ゼミのアピールポイント

・**研究の充実度**

→実践的な研究ができる！就活のアピールに！

・**先生と学生の向上心の高さ**

→研究を通じて男女問わず仲間になれる！

どんな人が先輩？

真面目で優しく、優秀な先輩が非常に多いです。3,4年男女混合で研究を行うため、いろんな先輩と仲良くなれます！

こんな人におススメ！

- ・本格的な研究がしたい
- ・実践的な行動経済学を学びたい
- ・ガクチカを充実させたい
- ・優秀な友達と一緒に勉強したい

ゼミの特徴

行動経済学、効果検証の基本的な学習をした後、グループで研究を行い、年始までに論文を執筆します。12月には慶応義塾大学などとの合同ゼミに参加し、研究発表を行います。

ゼミの長所はコレだ！

- ・大竹先生から直接学べる
- ・強いガクチカができる
- ・本格的な研究ができる
- ・優秀な人と仲良くなれる
- ・プログラミングを学べる

ゼミの短所は…

- ・忙しい時期がある
（特に12~1月は就活、学会、インゼミ、論文執筆などがあり、一番の頑張りどころ！！）

自由記入欄（写真、Q&A、一年のスケジュール等、ご自由にお使いください）

ゼミの一年間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
輪読				研究活動（論文執筆）							
				ゼミ旅行				学会			
								インゼミ			

イベントの一例



ゼミ生が感じるゼミの雰囲気パラメーター（該当する位置に●）



理由・説明等

みんな割と穏やかですが、和気あいあいと楽しく活動し、研究活動には熱心に取り組んでいます。

最後に一言！

このゼミは学習意欲の高い学生が多く、優秀で頼れる先輩にたくさんの方を教えていただきながら、研究活動を進めることができます！また、大竹先生は非常に忙しい方ですが、とても教育熱心な方で、研究活動で詰まってしまった際も優しく的確にアドバイスをしてくれます。このゼミで、大竹先生と私たちと一緒にゼミで楽しく勉強しましょう！お待ちしております！